

第2回新県立中央図書館整備の検討に関する有識者会議

1 概要

(1) 日時 平成31年3月7日(木) 午後2時から4時まで

(2) 出席者

氏名	役職
◎糸賀 雅児	慶應義塾大学名誉教授
市川 智章(欠席)	静岡市立中央図書館長・静岡県図書館協会副会長
小幡 壯	静岡県立中央図書館協議会委員長・静岡県立大学図書館長
草谷 桂子	トモエ文庫主宰・静岡図書館友の会
林 左和子	静岡文化芸術大学文化政策学部文化政策学科教授

2 主な意見

前回の有識者会議の意見やパブコメの意見について、詳細に組み込まれている計画に仕上がっている。

項目	意見
第2章 サービス	<ul style="list-style-type: none">働き方改革や入管法改正で、<u>社会人や外国人の図書館利用の増加</u>が予想される。それに対応したサービスをしてもらいたい。対象別サービスについて、<u>県と市のすみ分け</u>をしてもらいたい。外国人サービスなど、<u>サポートする民間団体への支援</u>をお願いしたい。子育て支援、外国人サービス、観光など<u>他部局との連携</u>をしてもらいたい。<u>「複写サービス」</u>も基本計画に記載すべき。
第6章 文化力の拠点	<ul style="list-style-type: none">民間活力の導入検討に引っ張られて、<u>図書館整備が遅れることがないよう</u>にしていきたい。「新しい知的空間」として出会いと交流の場として<u>NPOとの連携</u>は可能か。
第8章 管理運営	<ul style="list-style-type: none"><u>根幹事業に「カウンター業務」</u>を入れてもらいたい。<u>「司書採用」と「資料費の充実」</u>を基本計画に記載してもらいたい。

3 今後の予定

有識者会議では概ね基本計画について了承された。今後は有識者会議で検討された意見を反映し、年度内に基本計画を策定する。